

—— 当社株式お手続き窓口の一本化について ——

2022年1月1日より、書類の提出・受け取り等を含むお手続きの窓口を三菱UFJ信託銀行に一本化させていただきます。今後は、下記のフリーダイヤルおよびご郵送でのお手続きをご利用くださいますようお願い申し上げます。

(当社や同行窓口にご足労いただくことなく、手続きに必要な書類をご自宅等へ郵送いたします。)

【当社株式の各種お手続き窓口】

フリーダイヤル：**0120-232-711**

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 (受付時間 平日9:00~17:00)
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 ※全国の三菱UFJ信託銀行各支店でも承ります

尚、当社株式に関する各種お問合せは、
引続き当社総務課でもお受けいたします。

遠州鉄道株式会社 総務部総務課
TEL/053-454-2211 受付時間/平日9:00~17:00(年末年始除く)

株主メモ

| | | | |
|---------|------------------|---------|--|
| 事業年度 | 4月1日から翌年の3月31日まで | 基準日 | 定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 上記のほか必要あるときは、予め公告して定める日 |
| 1単元の株式数 | 1,000株 | 株式取扱手数料 | 名義書換 無料 新券交付1枚につき 印紙税相当額(ただし併合・分割の場合は除く) |
| 定時株主総会 | 事業年度終了後3ヵ月以内 | | |

■遠鉄グループ

遠州鉄道株式会社
株式会社遠鉄百貨店
株式会社遠鉄百貨店友の会
株式会社遠鉄ストア
静岡トヨタ自動車株式会社

株式会社トヨタレンタリース浜松
遠鉄石油株式会社
遠鉄タクシー株式会社
遠鉄アシスト株式会社
遠鉄観光開発株式会社

遠鉄建設株式会社
株式会社遠鉄自動車学校
遠鉄システムサービス株式会社
遠鉄ベトナム有限公司
(全14社)

株主の皆さまへ

遠州鉄道株式会社 第110期中間株主通信

2021年4月1日から2021年9月30日まで



地域のふれあいを大切にし、皆さまにより愛される存在へ

TOP MESSAGE トップメッセージ

「地域とともに歩む総合生活産業」として
 全社一丸となって、刻々と変化する情勢に
 対応してまいります。

遠州鉄道株式会社 代表取締役社長

齊藤 薫

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
 ここに、当社の第110期上半期(2021年4月1日から2021年9月30日)におけるグループの概況についてご報告申し上げます。

本年度は、コロナ禍という過去に例をみない状況の中、東京オリンピック・パラリンピックが開催された一方、新型コロナウイルス感染症が過去最大となる規模で拡大し、国内で通算4回目となる緊急事態宣言が長期にわたり発出されるなど、昨年を上回る危機的な状況となりました。

しかし、前例のないこの事業環境においても、当社グループはコロナ禍における需要の変化へ柔軟に対応し、デジタルを活用したサービスの効率化やグループの総合力を活かした事業展開を積極的に推進してまいりました。

その結果、当上半期における当社グループの連結業績につきましては、営業収益853億5千8百万円(前年

同期比3.6%増加)、経常利益12億円(前年同期比244.9%増加)、中間純利益5億4千8百万円(前年同期より6億9千4百万円増加)となりました。

今後の見通しにつきましては、ワクチン接種の普及により外食や旅行などの需要が活性化し、個人消費の上向きが期待されるものの、経済の本格的な回復にはまだ多くの時間が必要と考えられており、当社を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続くものと考えられます。

このような先行き不透明な状況の中、当社グループは変化していく消費者のニーズに迅速に対応し、事業の最適化に努めるとともに、「地域とともに歩む総合生活産業」として地域の課題解決に貢献してまいります。

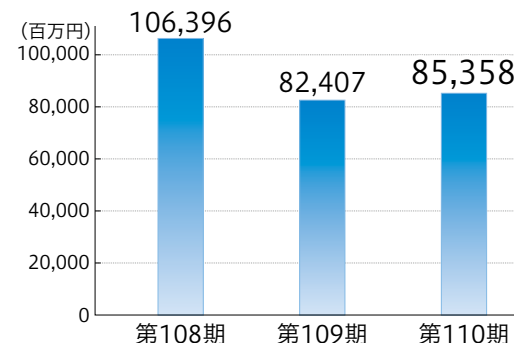
株主の皆さまには、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年11月

連結業績の推移(中間)

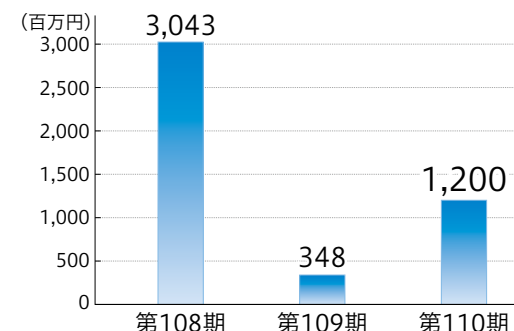
(百万円未満を切り捨てて表示しております)

◆ 連結営業収益

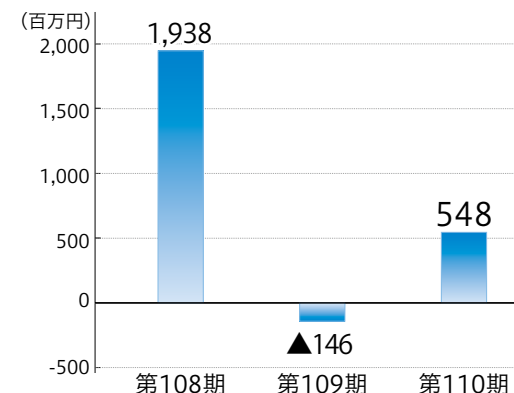


※第109期より、「収益認識に関する会計基準」適用に伴い、リテールサービス事業などの売上の一部が総額売上から純額売上に変更。

◆ 連結経常利益

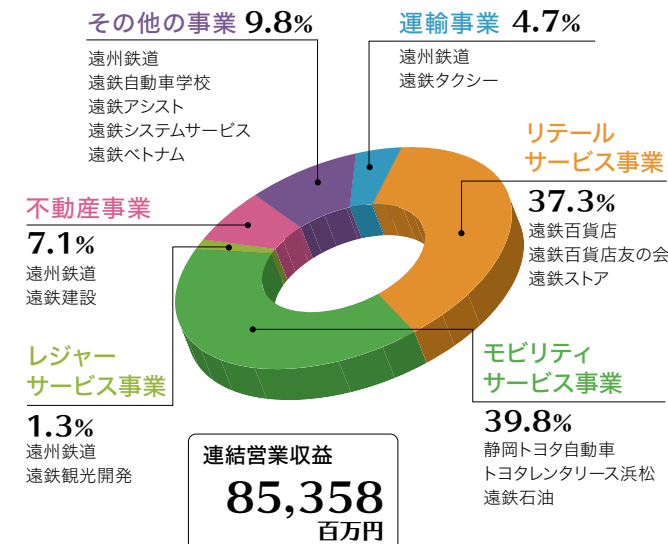


◆ 連結中間純利益



セグメント別営業収益構成比

(2021年4月1日から2021年9月30日まで)



役員状況

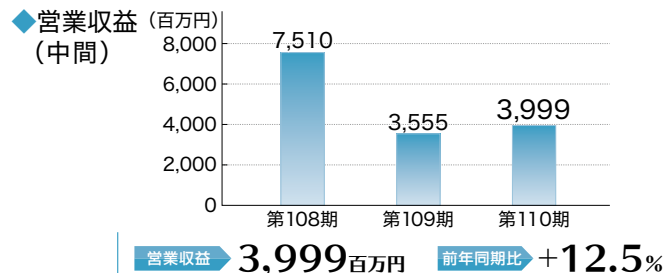
(2021年9月30日現在)

| | |
|-----------------------------|--------|
| 取締役社長 (代表取締役) | 齊藤 薫 |
| 専務取締役 (静岡トヨタ自動車株式会社代表取締役社長) | 太田 勝之 |
| 専務取締役 (グループ経営推進本部長) | 丸山 晃司 |
| 常務取締役 (株式会社遠鉄百貨店代表取締役社長) | 中村 昭 |
| 常務取締役 (株式会社遠鉄ストア代表取締役社長) | 宮田 洋 |
| 取締役 (不動産事業本部長) | 石原 誠 |
| 取締役 (静岡トヨタ自動車株式会社専務取締役) | 鈴木 憲之 |
| 取締役 (運輸事業本部長) | 小野田 剛久 |
| 取締役 (保険事業本部長) | 寺田 宏明 |
| 取締役 (遠鉄タクシー株式会社代表取締役社長) | 後藤 毅彦 |
| 取締役 (遠鉄観光開発株式会社代表取締役社長) | 河合 正志 |
| 取締役 (経営企画部長) | 野村 和徳 |
| 取締役 (常勤監査等委員) | 寺井 昭敏 |
| 取締役 (監査等委員・弁護士) | 渥美 利之 |
| 取締役 (監査等委員・弁護士) | 鈴木 敏弘 |
| 取締役 (監査等委員・税理士) | 鈴木 久市 |

2021年度上半期の業績と取り組み

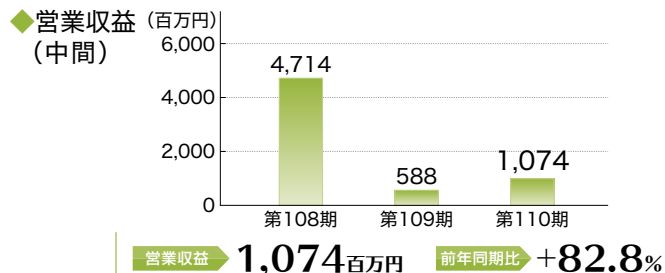
運輸事業

遠州鉄道
遠鉄タクシー



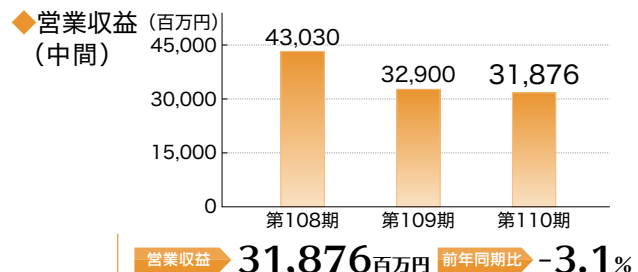
レジャーサービス事業

遠州鉄道
遠鉄観光開発



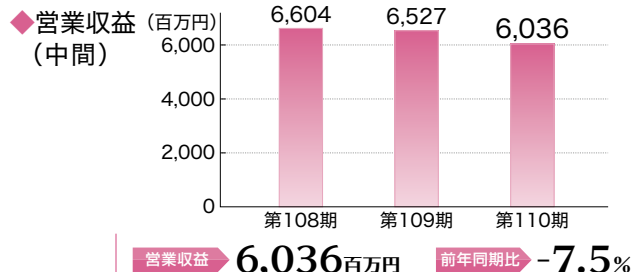
リテールサービス事業

遠鉄百貨店
遠鉄百貨店友の会
遠鉄ストア



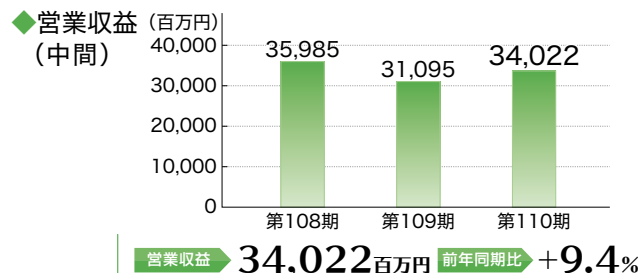
不動産事業

遠州鉄道
遠鉄建設



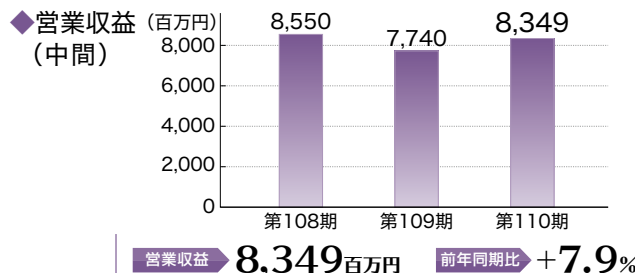
モビリティサービス事業

静岡トヨタ自動車
トヨタレンタリース浜松
遠鉄石油



その他の事業

遠州鉄道/遠鉄アシスト
遠鉄自動車学校
遠鉄システムサービス/遠鉄ベトナム



八幡駅耐震補強・バリアフリー化工事開始



▲八幡駅耐震補強工事の様子

鉄道事業では、本年7月より八幡駅の耐震補強・バリアフリー化工事を開始しました。お客様の安全確保と利便性向上のため、2023年3月の完成を目指し、段階的に工事を行ってまいります。

遠鉄百貨店 ユニクロオープン



▲ユニクロ 遠鉄百貨店

遠鉄百貨店では、本年9月に新館3階に「ユニクロ遠鉄百貨店」をオープンしました。2019年にオープンした新館4階/無印良品、新館5階/東急ハンズに引きつづき、人気の専門店をラインナップし、接点の少なかった若年層やファミリー層といった客層の獲得拡大を図ってまいります。

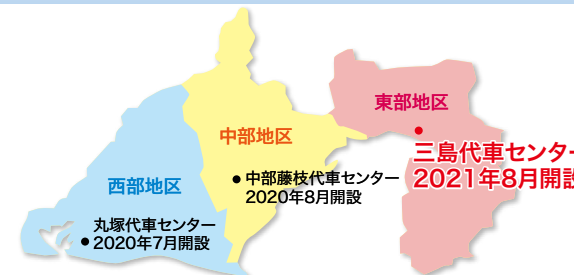
遠鉄ストア 移動スーパー運営開始



▲遠鉄ストアの移動スーパー

遠鉄ストアでは、本年8月より浜松市北区及び西区にて移動スーパーの運営を開始しました。販売車両に生鮮食品や購買頻度の高い生活必需品を搭載し、お客様のご自宅前や高齢者施設などを巡回して販売しています。また、浜松市との間で、「はままつあんしんネットワーク」に関する協定を締結し、この取組みを通じて地域を見守るネットワークの役割も果たしてまいります。

トヨタレンタリース浜松 三島代車センター開設



▲代車センター 営業拠点

トヨタレンタリース浜松では、本年8月に静岡トヨタ自動車三島店内に三島代車センターを開設しました。これまで県西部と中部にそれぞれ丸塚代車センター、中部藤枝代車センターを開設し、車検等で代車をご利用いただくために営業活動を行ってききましたが、この拠点の開設により、県東部の保険会社・自動車販売店などに対する営業活動を強化してまいります。

電力自給自足型住宅 モデルハウスオープン



▲外観イメージ

住宅事業では、本年7月に中区早出町に『電力自給自足型』注文住宅の新モデルハウスをオープンしました。コロナ禍での在宅勤務に伴う光熱費負担の増加、台風等の停電や災害時への備えなど、『電力自給自足型住宅』への期待の高まりをうけ、新たな需要の獲得を目指しています。

ラクラス上島デイサービス 機能訓練センター増床オープン



▲ラクラス上島 機能訓練センター

介護事業では、本年4月にラクラス上島の旧事務所スペースを改修し、機能訓練センターを増床オープンしました。専門のスタッフが調理・床上訓練などをサポートするなど、日常生活動作を意識した訓練の実施を通じて新たな顧客の開拓に努め、半年間で50名を超える新規利用者を獲得しました。

ブライトタウン浜松ザ・フロント 販売開始

新築分譲マンションでは、本年7月より「ブライトタウン浜松ザ・フロント」(中区砂山町/14階建て全39戸/2023年2月完成予定)の販売を開始しました。JR浜松駅まで徒歩6分の市内中心部に分譲マンションを建設し、顧客獲得の拡大に努めています。



▲完成予想イメージ

遠鉄アシスト 警備事業を強化



▲遠鉄百貨店 防災センター

遠鉄アシストでは、本年4月より遠鉄百貨店本館・新館の施設警備及び交通誘導警備を開始しました。これまで外注委託にて行っていた警備業務を自社で行い、警備部門を強化することにより、設備管理から清掃、衛生管理、警備まで、トータルでのビル管理サービスを提供する体制を構築しました。

遠鉄アシストでは、本年4月より磐田市の竜洋海洋公園など一帯9施設の指定管理を受託し、施設の管理・運営を開始しました。キャンプ場やスポーツ施設、自然公園など多種多様な施設の運営を通して、市民の健康増進や余暇の充実に貢献し、地域振興に努めてまいります。

管理施設一覧

- ① 磐田市竜洋昆虫自然観察公園
- ② 磐田市竜洋海洋公園オートキャンプ場
- ③ 磐田市竜洋海洋公園レストハウス
- ④ 竜洋海洋公園
- ⑤ 竜洋海洋センター体育館
- ⑥ 竜洋海洋センタープール
- ⑦ 竜洋海洋公園テニスコート
- ⑧ 竜洋海洋公園野球場
- ⑨ 竜洋海洋公園多目的広場

竜洋海洋公園

展望台やプール、芝生の広がる多目的広場などが設置された緑豊かな海辺の広大な公園。野球場・体育館・屋内テニスコートといったスポーツ施設や、ランチが自慢のカフェレストラン・入浴施設が入ったレストハウスが隣接し、子供も大人も皆で一緒に楽しめる総合複合施設です。



竜洋海洋公園全景



レストハウス



センタープール

オートキャンプ場

専門誌のランキングで毎年上位に入る全国でも人気のキャンプ場。コテージやトレーラーハウス、各種レンタル品も充実しており、手ぶらでもキャンプが楽しめます。



オートキャンプ場



トレーラーハウス

昆虫自然観察公園

昆虫たちを見て、触れて、自然を楽しみながら学ぶことができる「自然の遊び場」をテーマとした施設。1年を通して季節に合わせた様々な企画を開催しています。



展示の様子



採集体験

ベトナム現地法人「遠鉄ベトナム有限会社」設立

遠鉄グループは、本年7月に初の海外現地法人となる「遠鉄ベトナム有限会社(遠州鉄道(株)100%子会社)」をベトナム・ハノイ市に設立しました。

遠鉄グループでは、2018～2020年度中期経営計画「サバイブ2020」の4つの重点政策の1つとして、「新たなIT技術による仕組みの構築」を掲げ、チャットボットやRPA等の導入による業務効率向上を図ってまいりました。今後はお客様との接点のデジタル化を推進し、日々変化するお客様のニーズに合ったシステムやWEBサイトをスピーディーに開発できる体制を構築するため、親日的かつ勤勉な国民性であり、国策としてIT技術の習得に力を入れているベトナムで優秀な技術者を採用し、新しい技術や発想を取り入れながら、更なるお客様満足につなげてまいります。

| | |
|------|--|
| 名称 | Entetsu Vietnam Co., Ltd.(日本語表記: 遠鉄ベトナム有限会社) |
| 所在地 | ベトナム ハノイ市 |
| 資本金 | 30百万円 |
| 設立日 | 2021年7月2日 |
| 出資比率 | 遠州鉄道株式会社 100% |
| 事業内容 | Webシステムやスマートフォンアプリ開発などの各種ソフトウェア開発・ホームページ制作 |



新型コロナウイルスワクチン 職域接種の実施



遠鉄グループでは、生活インフラである公共交通を守り、お客様に安全安心な商品・サービスを提供するため、主に現場でお客様と接する従業員を対象とし、新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施しました。

| | |
|------|--|
| 実施期間 | 2021年7月11日～9月4日の期間中、18日 |
| 接種人数 | 約1,800人 |
| 対象職種 | 鉄道乗務員・駅員/バス・タクシー乗務員/ 介護施設職員/遠鉄百貨店・遠鉄ストア 接客スタッフ/ ホテル・遊園地スタッフ など |

官民連携組織『家康プロジェクト推進協議会』への参画

2023年放送の大河ドラマ「どうする家康」放送決定をうけ、浜松市はシティプロモーション及び持続的な観光誘客を図る好機として最大限活用するため、官民連携組織『家康プロジェクト推進協議会』を設立しました。

遠鉄グループでは同協議会への参画を決定し、今後は運輸事業による輸送、百貨店・ストアによるオリジナル商品の販売、観光開発による施設利用プランの販売など、グループ内の経済効果の最大化と地域経済の発展に向け、グループ一丸となって取り組んでまいります。



▲10月12日 浜松市役所において開催された協議会設立準備会

ホテル九重 営業終了及び解体について

新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休館を続けていたホテル九重は、2021年10月31日をもって営業を終了し、34年という歴史に幕を下ろすこととしました。1987年の開業以来、舘山寺エリアを代表するホテルとして、多くのお客様に愛されてきましたが、観光需要の本格的な回復への道りはいまだ不透明であり、休館中は火災や防犯上のリスクも高く、老朽化に伴い今後建物を維持管理していくためには継続的な投資も必要となることから、このたび建物を解体することを決定しました。これまでご利用いただきました皆さまのご支援とご愛顧に深く感謝を申し上げます。



遠鉄電車 旅客運賃改定



鉄道事業では、来年2月に1983年以来39年ぶり※となる旅客運賃の改定を行います。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い利用人員が急速に減少している状況の中、運賃改定により、耐震補強工事や定期的な車両更新といった必要な投資を継続的に実施し、鉄道輸送の安全確保と旅客サービスの向上に努めてまいります。

※消費税率の改定に伴う運賃改定を除く

貸切バス 特別支援学校通学バスの運行開始



貸切バス事業では、本年4月より浜松みをつくし特別支援学校、浜北特別支援学校の通学バス運行業務を静岡県より受託し、運行を開始しました。2学期からは、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い車内での間隔を確保するため、当初よりも運行台数を増やし、生徒が安心して通学できる輸送に努めています。

小林駅・美蘭中央公園駅 転落防止柵設置



▲美蘭中央公園駅 転落防止柵

鉄道事業では、本年10月に小林駅・美蘭中央公園駅の2駅に転落防止柵を設置しました。近隣に福祉施設、医療施設、大規模公園などがあり、高齢の方や小さな子供を連れただご家族の方々の利用が多い駅に固定柵を設置し、お客様の安全性向上に努めました。

ラクラス笠井デイサービス 開設



介護事業では、来年3月に18拠点目となる「ラクラス笠井デイサービス」を開設します。昨年7月の「ラクラス西ヶ崎」、本年2月の「ラクラス原島」に続く、浜松市東区への3店舗目の出店となります。これまで培ってきた質の高い介護サービスを提供し、地域の方に選ばれる介護施設を目指します。

遠鉄グループでは、「地域とともに歩む総合生活産業として社会に貢献する」という経営理念のもと、積極的に社会貢献活動を推進しています。本年は、お客様、地域の皆さま、従業員が安心して暮らし続けることができるよう、新型コロナウイルス感染症対策・災害支援対策を目的に下記の支援を実施しました。

静岡トヨタ自動車 「ハイブリッド基金」積立金の寄付

環境保全・福祉支援などのテーマで活動するNPO法人にお役立ていただくため、ハイブリッド車の売上の一部を積み立てる「ハイブリッド基金」の積立金をふじのくに未来財団へ寄付しました。

- 寄付金額 2,851,500円
- 実施日 2021年4月22日
- 寄付先 公益財団法人ふじのくに未来財団



▲左 静岡トヨタ自動車(株)代表取締役社長 太田 勝之

静岡トヨタ自動車 県内社会福祉法人へ空気清浄機寄贈

新型コロナウイルス感染拡大防止にお役立ていただくため、県内の高齢者施設を運営している社会福祉法人へ空気清浄機を寄贈しました。

- 寄贈内容 プラズマクラスター加湿空気清浄機202台
- 実施日 2021年4月23日
- 寄贈先 静岡県社会福祉協議会 県内社会福祉法人202社



▲左 静岡トヨタ自動車(株)常務取締役 佐野 桂

遠鉄グループ 「令和3年7月大雨災害静岡県義援金」への寄付

本年7月に熱海市伊豆山地区で発生した大雨による土砂災害において、被災地の一日も早い復旧・復興を願い、義援金の寄付を行いました。

- 寄付金額 1,000,000円
- 実施日 2021年7月16日
- 寄付先 静岡県



▲右 静岡トヨタ自動車(株)代表取締役社長 太田 勝之

遠鉄グループ 「磐田市津波対策事業基金」への寄付

磐田市が進める静岡県第4次地震被害想定に基づいた津波対策として、避難施設や防潮堤整備の費用にあてる「磐田市津波対策事業基金」へ寄付を行いました。

- 寄付金額 10,000,000円
- 実施日 2021年8月18日
- 寄付先 磐田市



▲右 遠州鉄道(株)代表取締役社長 斉藤 薫

遠鉄グループのCSR活動を「CSRレポート」としてホームページへ掲載しております。ぜひご覧ください。(https://www.entetsu.co.jp)